

平成 22 年度「大分市中心部における歩行者通行量調査」(結果) について

平成 23 年 1 月
都心活性化推進室

1. 調査目的

中心市街地における歩行者通行量を把握することにより、「大分市中心市街地活性化基本計画」(以下、認定基本計画) に掲げている歩行者通行量の活性化目標値の経年検証を行う。また、歩行者や通行の特性を把握し、基本計画のフォローアップのための基礎資料とする。

2. 沿 革

昭和 40 年から隔年で実施しており、今年度で第 30 回目
※ 認定基本計画のフォローアップ資料とするため、21 年度より 5 ヶ年間は毎年実施予定

3. 調査方法

<歩行者通行量調査> 調査員による定点観測にて実施(中心市街地 33 箇所)
※ 本年度は、上記地点の他に 6 地点(「中央通り」横断他)を追加して調査、参考資料としている。
<アンケート調査> 調査員による聞き取りにて実施(中心市街地 15 箇所)

4. 調 査 日

平成 22 年 11 月 19 日(金) 11:00~19:00 天候 [晴れのち曇り]
11 月 20 日(土) 11:00~19:00 天候 [晴れ]
11 月 21 日(日) 11:00~19:00 天候 [晴れ]

5. 調査結果

<歩行者通行量> 3 日間合計(33 地点合計) 456,850 人(前年比 95.2%)
評価指標(33 地点合計) 318,182 人(前年比 100.5%)
※評価指標=認定基本計画の数値目標(土日 2 日間の通行量合計)
□数値目標=350,000 人(平成 24 年度)

歩行者通行量合計(33箇所)(単位:人) ()内は各前回調査比(単位:%)

	金曜日	土曜日	日曜日	3日間合計	評価指標
平成18年度	156,181 (101.7)	162,760 (92.2)	164,073 (95.1)	483,014 (96.1)	326,833 (93.1)
平成20年度	149,266 (95.6)	161,752 (99.4)	156,535 (95.4)	467,553 (96.8)	318,287 (97.4)
平成21年度	163,371 (109.4)	172,524 (106.7)	144,116 (92.1)	480,011 (102.7)	316,640 (99.5)
平成22年度	138,668 (84.9)	163,130 (94.6)	155,052 (107.6)	456,850 (95.2)	318,182 (100.5)

<滞 在 時 間 > 滞在時間が3時間以上の割合(アンケート調査より) 35.6%
※滞在時間=認定基本計画の数値目標(アンケート回答者のうち、中心部における滞在時間が3時間以上の人の割合)
□数値目標=40.0%(平成 24 年度)

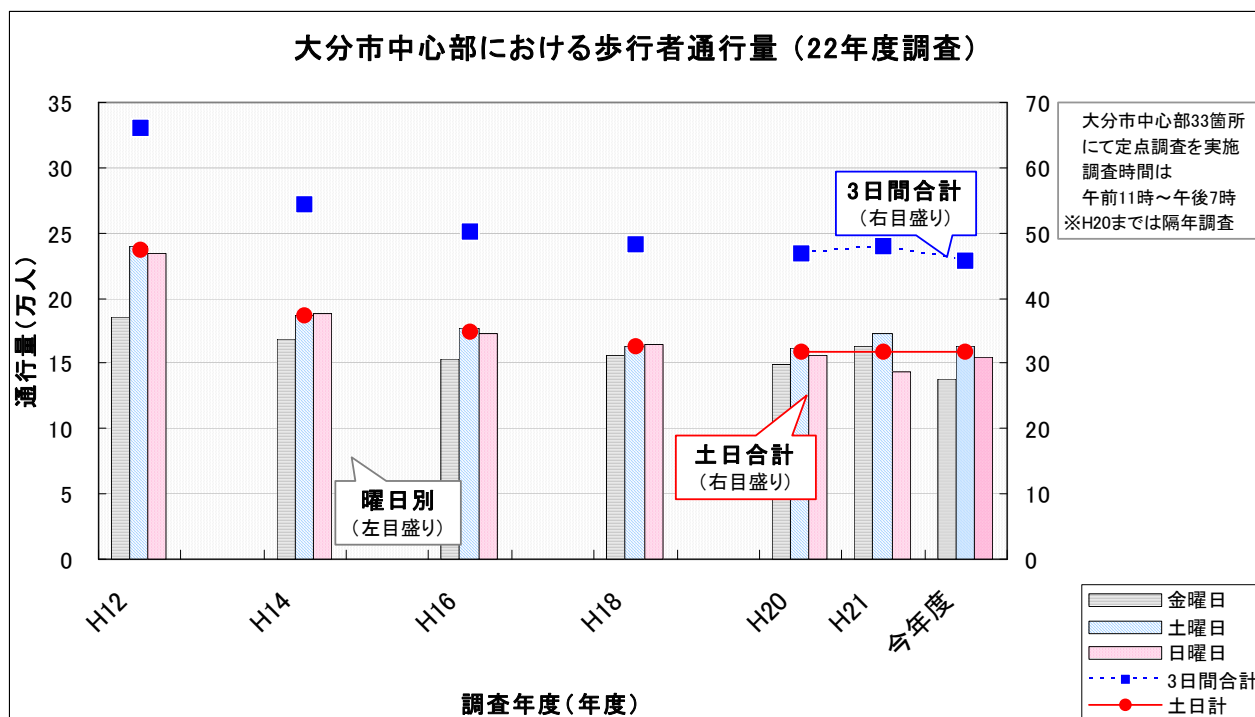


【参考資料】

「歩行者通行量」及び「まちなか滞留時間」についての経年変化（平成12年度以降）

大分市中心部における歩行者通行量（33箇所合計）

	金曜日	土曜日	日曜日	3日間合計	前年比	土日計	前年比
H12	185,454	239,797	234,437	659,688	-	474,234	-
H14	168,499	187,398	187,621	543,518	82.4	375,019	79.1
H16	153,610	176,604	172,498	502,712	92.5	349,102	93.1
H18	156,181	162,760	164,073	483,014	96.1	326,833	93.6
H20	149,266	161,752	156,535	467,553	96.8	318,287	97.4
H21	163,371	172,524	144,116	480,011	102.7	316,640	99.5
今年度	138,668	163,130	155,052	456,850	95.2	318,182	100.5



まちなか滞留時間

（3時間以上滞在するひとの割合）

年度	3時間以上の割合
H12	39.8
H14	37.9
H16	38.4
H18	37.4
H20	36.0
H21	37.9
今年度	35.6

